

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	市議会運営事業		コード	担当課係	議会事務局・議事係
			06-01-09-01	担当者	山本光男
事業実施期間			電話	0869-64-1803	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健全で自立したまちづくり			
	中項目	簡素で効率的な行財政運営			
	小項目	その他の事務管理			
	施策	議会			

事業について	
目的	円滑な議会運営を行うとともに市民の議会に対する関心と理解を深めていくことを目的とする
対象 (誰のために)	市議会議員・市民
内容	本会議及び委員会の準備、運営、議会中継の放映、議員との連絡調整。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業の結果			
実施項目			
17年度			
回数など	(単位)	回数など	(単位)
本会議会期日数	111 日		
本会議時間数	120 時間		
委員会等開催回数	73 回		

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	112	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	19,110	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	19,222	市債	19,222	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0
必要人員		2.07 人		必要人員		2.07 人		必要人員		2.07 人		
結果指標①	結果指標名	本会議時間数		結果指標名	本会議時間数		結果指標名	本会議時間数		結果指標名	本会議時間数	
	結果指標量	120		結果指標量	120		結果指標量	120		結果指標量	120	
	単位	時間		単位	時間		単位	時間		単位	時間	
	対前年比	—		対前年比	0.00%		対前年比	—		対前年比	0.00%	
結果指標②	事業費	11,130,000 円		事業費	11,130,000 円		事業費	11,130,000 円		事業費	11,130,000 円	
	単位当たりコスト①	92,750 円		単位当たりコスト①	92,750 円		単位当たりコスト①	92,750 円		単位当たりコスト①	92,750 円	
	結果指標名	委員会等開催回数		結果指標名	委員会等開催回数		結果指標名	委員会等開催回数		結果指標名	委員会等開催回数	
	結果指標量	73		結果指標量	73		結果指標量	73		結果指標量	73	
事業の成果	結果指標名	委員会等開催回数		結果指標名	委員会等開催回数		結果指標名	委員会等開催回数		結果指標名	委員会等開催回数	
	結果指標量	73		結果指標量	73		結果指標量	73		結果指標量	73	
	単位	回		単位	回		単位	回		単位	回	
	対前年比	—		対前年比	0.00%		対前年比	—		対前年比	0.00%	
事業費	8,092,000 円		事業費	8,092,000 円		事業費	8,092,000 円		事業費	8,092,000 円		
単位当たりコスト②	110,849 円		単位当たりコスト②	110,849 円		単位当たりコスト②	110,849 円		単位当たりコスト②	110,849 円		

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		課題認識	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等：)	法律で定められた事務であり、目的の妥当性について異論のないところがある。
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	会議規則・委員会条例等に則った円滑で公正な会議運営を行わなければならない。
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい	
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	広報紙や議会ホームページなどで積極的に情報提供し、議会に対する市民の関心を高めていかなければならない。
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価		評価区分
コメント	議会ホームページからの議会中継・録画中継の実施により、市議会の積極的な公開に努めている。	<A~E>
		C

今後の方向性			
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	71	結果指標量②	75
目標値 成果指標量	16,500		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	本会議傍聴者に、議案等の閲覧をできるようにする。	18年度	傍聴者にとって、本会議での議案審議内容がわかりやすくなる。
有効性	傍聴の受付時間に遅れたり、定員(10名)を超えたため委員会の傍聴に入れなかった人について、隣室で音声だけによる傍聴を許可する。	18年度	傍聴希望者のほとんどが傍聴できることになる。